

◆NEW

新聞業界では、夕刊を廃してコストカットすることがトレンドになっている。このほど、朝日新聞名古屋本社（愛知、岐阜、三重県と静岡県の一部）は、来月13日付から土曜夕刊の廃止を決め、「休刊する」と、11日付の朝刊社告で明らかにした。日本ABC協会によると、7月の管内の夕刊発行部数は、11万4064部。朝日では今回の夕刊廃止の代替措置として、本紙とは別刷りの「asahi+C」を第2、4日曜に発刊し、管内の朝刊に折り込むという。